

令和4年度 第1回 スポーツ推進審議会
(議事録)

日時： 令和4年6月21日(火) 午前10時00分～11時58分

場所： 西宮市立中央体育館 1階 会議室

出席委員：会長・永田委員、副会長・小坂委員、稲森委員、佐藤委員、角南委員、徳村委員、中村委員、野村委員、則包委員、

欠席委員：林委員、米倉委員

事務局出席者：長谷川産業文化局長、坂本スポーツ推進課長、田中スポーツ推進課長(運動施設整備担当)スポーツ推進課(係長：釘田・嶋作、主事：野畑)、学校教育課(黒川指導主事)

傍聴者：なし

<議事内容>

○ 【審議事項】 (ア) 関係団体に対する補助金の交付について

【事務局】

(資料に基づき説明)

- (1) スポーツクラブ21補助金について
- (2) 一般財団法人西宮市体育協会補助金について

[会長]

- ・ スポーツクラブ21への補助金、体育協会への補助金について、特にご異議がなければ承認してよろしいか。
- ・ ご賛同いただける方は、拍手願いたい。

<一同拍手>

○ 【報告事項】 (イ) スポーツ推進課関係報告について

【事務局】

(資料に基づき説明)

[会長]

- ・ スポーツクラブ21ひょうご事業基金現在高について、残高を減らすよう指導など行っているのか。

【事務局】

- ・ 指導する権限がないため行っていないが、速やかに使用するよう案内は行っている。

[会長]

- ・ 各スポーツクラブ21が基金を使用できていない状況に対して、事務局から何等かのアドバイスがあってもよいのではないかと思う。有効利用を推進してほしい。

[委員：スポーツ関係者（市民公募）]

- ・ 各スポーツクラブ21の活動状況などがインターネット上でわかりにくい。

【事務局】

- ・ 昨年度、広報活動強化のため、スポーツクラブ21に対してホームページ作成の講習会を行った。今後各スポーツクラブ21にはFacebookを皮切りに各種SNSで情報発信を行ってほしい。

[委員：スポーツ関係者（市民公募）]

- ・ 総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度において、各スポーツクラブは認証の有無によって、補助金などの受取額が変化するのか。

【事務局】

- ・ そのようなことはないと聞いている。

[委員：スポーツ関係者（学校体育）]

- ・ スポーツクラブ21ひょうご事業基金残高について、例えばクラブハウス内のコピー機の修繕費などで使用することを想定し、積み立てていると聞いたことがある。

【事務局】

（資料に基づき説明）

[委員：スポーツ関係者（市民公募）]

- ・ スポーツ推進課の通達では試合を行ってもよいとなっているのに、学校施設の目的外使用ではいまだに行ってはいけないとなっていることに違和感がある。

【事務局】

- ・ 学校管理課より文書が発出されているが、最終的な個別判断は市教委と学校長が行う。スポーツクラブ21の活動については、当課からも活動指針を発出している。

[委員：スポーツ関係者（市民公募）]

- ・ 現在、学校施設の使用許可には書類を作成して、学校長に提出している。現状アナログでのやり取りであるため、もっとシステム化ができないか。

【事務局】

- ・ 現状、そのような動きにはなっていない。

○ **【報告事項】** (ウ) 学校教育課関係報告について

【事務局】

(資料に基づき説明)

[会長]

- ・ 令和3年度の「みやっ子体力向上すくすくプラン」では小学校5年生及び中学校2年生の男女ともに全国平均より低い握力となっている。平成30年の結果でも、ともに低くなっている。握力向上のため、継続的に学校の中でトレーニングするなど握力の向上を図るような取り組みができないか。

【事務局】

- ・ 課題として認識しているが、中学校に上がるころには体力は向上している。現状は運動することが楽しいこと、様々な運動を通じて身体を動かす経験を増やすことに重きを置いている。

[会長]

- ・ 体力向上に向けて、市には一考していただきたい。

[委員：スポーツ関係者（競技スポーツ）]

- ・ 生活様式の変化が体力低下の一因になっているかもしれない。

○ **【報告事項】** (エ) 新体育館・新陸上競技場整備計画について

【事務局】

(資料に基づき説明)

[委員：スポーツ関係者（学校体育）]

- ・ 公式の記録が取れる競技場にしていただきたい

【事務局】

- ・ 現状でも陸連4種の記録は取ることはできる。

[委員：スポーツ関係者（学校体育）]

- ・ 4種の記録では少しさみしい。

[委員：スポーツ関係者（市民公募）]

- ・ 観覧席が減少することについて、興行的な観点や「観る」スポーツの観点からも観覧席を増加させることはできないか。例えば、寄付金などで費用を賄うなどは可能か。

【事務局】

- ・ 寄付金のスキームは用意してある。資金調達については、様々な手法を考えていかなければならない。また、PFI事業であるため、市としてはミニマムの予算立てを行い、そこから業者が独自提案として観覧席を増加させることは可能。

[委員：スポーツ関係者（競技スポーツ）]

- ・ 多くの市民の方に「スポーツを観てもらおう」という点では、3,000席は欲しい。西宮市として、競技大会の核となる、夢のある施設にしてほしい。

[会長]

- ・ 西宮ストークスはホームアリーナの変更によりチーム名が変わるのか。

【事務局】

- ・ 西宮という名前は削除される。神戸西宮などの命名は不可とのこと。

[委員：スポーツ関係者（市民公募）]

- ・ 観覧席が増やせないなら、オンライン配信などはできないのか。

【事務局】

- ・ 事業者にはそこも含めての提案を期待している。

[委員：スポーツ関係者（学識経験者）]

- ・ 市としてはどこがメインの施設になると考えているのか。

【事務局】

- ・ 運動施設、公園施設ともに重要な施設と考えており、どこか個別の施設だけをメインとすることはできない。また、公園についてはインクルーシブな観点からの整備も考えている。市としては、全施設について、より良い施設になるように計画していく。

- | |
|---|
| ・ ○ 【報告事項】 (オ) 西宮市における地域運動部活動推進事業への取組みについて |
|---|

【事務局】

(資料に基づき説明)

[委員：スポーツ関係者（競技スポーツ）]

- ・ 中学校の部活動は人間育成の場としてあるべきで、部活動の地域移行によって競争が過熱しないか心配である。

[会長]

- ・ 国からの補助金などは出ているのか。

【事務局】

- ・ 実践研究にかかる委託費が出ており、それらは指導者の謝金や保険料に充てている。

[委員：スポーツ関係者（市民公募）]

- ・ 小学校や中学校、スポーツクラブ21がもっと連携していかなければならない。また、講師などに謝金などを支払う場合はNPO法人化するなど、小中学校の変化と併せてスポーツクラブ21も変化させていかなければならない。

[会長]

- ・ スポーツクラブ21はNPO法人化しないと経営は成り立たない。また、指導者などに謝金を払っていかないと、誰も引き受ける者がいなくなる。スポーツ＝ボランティアではいけない。

[委員：スポーツ関係者（市民公募）]

- ・ 部活動の地域移行について、実際にやりたいと思っている教職員が何人程度いるのかを把握しなければ、指導者不足に関して確実なことは言えないと考える。

【事務局】

- ・ 意識調査は必要かと考えているが、並行してどのようなスポーツ環境を構築していくのかも考えていく必要があるため、一概にやりたいかやりたくないかを聞くことは適切ではなく、現段階で調査をすることは時期尚早と考える。

・ ○ **【その他】**

【事務局】

(資料に基づき報告)

[会長]

- ・ 他にご意見等がなければ、これで終了とする。
- ・ 今後のスケジュールについて、事務局より連絡されたい。

【事務局】

- ・ 当審議会は、年2～3回程度開催する。開催前には、また日程調整するので、ご出席のほどお願いしたい。

[会長]

- ・ それでは本会を終了とする。貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

以上